

R7

2年生進路講話

2025/10/31

2年生は、本校進路指導主事の高橋先生より、進路講話を受けました。内容については以下の通りです。

- 入試方式
- 推薦・総合型入試について
- 覚悟を持って選択をしよう

大学入試制度について

一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜などの様々な形式があります。

すべての選抜で、**基礎学力が必要**ですが、**学校推薦型選抜・総合型選抜**では、**さらに活動実績・学問に対する興味関心が必要です。**



推薦・総合型の選抜方法は？

提出書類

(志望理由、活動実績を記述)

面接

(口頭試問が課されることもある)

共通テスト

小論文

などの方法によって選抜される。

アドミッション・ポリシー

と呼ばれる、入学者受入方針に基づいて入学者が決められる。

大学は

「共に大学で研究活動を行うためにふさわしい人材を求めている」と考えられる。

推薦型・総合型選抜は、自慢大会ではない！

どのような成果（受賞歴など）があつたのかではなく、

- 学んだスキル
- 新たに得た視点
- 活動による自分の変化
- 課題や失敗から得たものは何か

などを自分の言葉で語る必要があります。



過去問対策は難しい



著作権の問題もあり、過去問対策を効率的に行えない場合が多い。

大学側も自分たちがほしい人材を得るための試験方法が確立



過去問と傾向が違う！

ということが多い



出願した学部・学科に関する専門的知識が問われる

3年春に結果を出せ・・・！

一般入試、推薦・総合型入試を両睨みしたければ、

- 3年5月時点で志望校B判定になる基礎学力
- 過去問に頼らない実力を身につける
- 自分の言葉で語れる活動と実績
- 最後まで勝負する覚悟

が必要です。

推薦・総合型選抜を受けないというのも、立派な選択ですが、選ばないことにも覚悟が必要

つまり選択する「覚悟」が大切

覚悟をもった 選択を！

